Kintetsu Report

第115期 中間 事業活動のご報告

2025年4月1日から2025年9月30日まで

株主の皆様へ

代表取締役会長 都司 尚

代表取締役社長 若井 敬

平素は、当社グループの事業運営に格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

当中間会計期間の業績については、大阪・関西万博に伴う旅客・消費需要やインバウンド需要の効果により、運輸業、流通業、ホテル・レジャー業が好調に推移し、不動産業でもマンション販売が順調に進捗したため、増収増益となりました。

また、中間配当は1株につき30円とさせていただきました。これに期末配当をあわせた年間配当としては60円を予定しており、前期と比べて10円の増配とする計画です。

現在、当社は、本年3月に策定した「中期経営計画2028」に基づき、企業価値と株主価値の向上を目指した取組みを進めております。

重点戦略のうち、「伊勢志摩エリアのブランド力強化」では来年秋に新たな観光列車「Les Saveurs 志摩」を投入し、「グローバルでの事業の深化・拡大、プレゼンスの向上」では米国テキサス州でホテル開発を進めるなど、沿線と沿線外・グローバルの両面で着実に施策を推進してまいります。

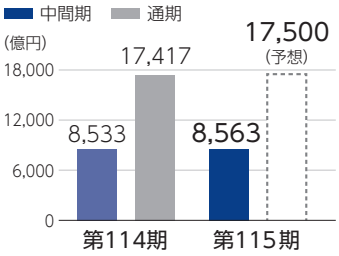
なお、当社グループを長くご支援いただいている株主様にお応えするため、株主優待制度を変更（拡充）することといたしました。内容は同封のリーフレットに記載しておりますので、ご高覧ください。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

連結決算ハイライト

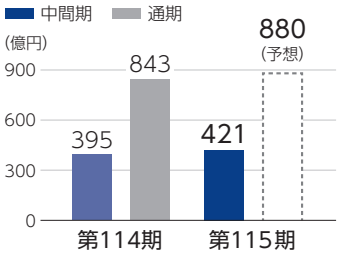
■ 営業収益

大阪・関西万博による旅客・消費需要やインバウンド旅客の増加による運輸業、流通業、ホテル・レジャー業の増収に加え、不動産業においてマンション販売が順調に進捗したため、国際物流業での減収を差し引き、連結全体で増収となりました。



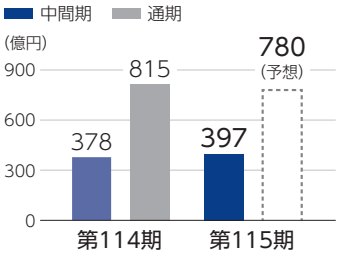
■ 営業利益

国際物流業等は減益となりましたが、運輸業、不動産業、流通業での増収効果により、連結全体で増益となりました。



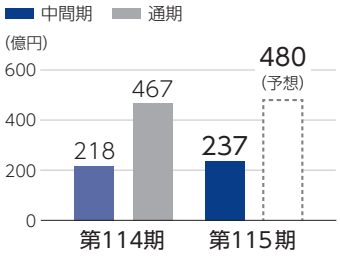
■ 経常利益

営業利益が増益となったため、営業外損益で金利の上昇に伴い支払利息は増加したものの、増益となりました。



■ 純利益

経常利益が増益となったことに加え、特別利益で投資有価証券売却益や近鉄百貨店名古屋店閉店に伴う受取補償金を計上したため、特別損失で近鉄百貨店名古屋店閉店に伴う店舗閉鎖損失等を計上したものの、増益となりました。



第115期中間会計期間：2025年4月1日から2025年9月30日まで

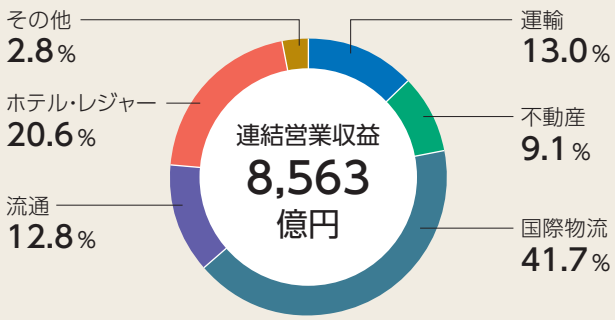
※記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

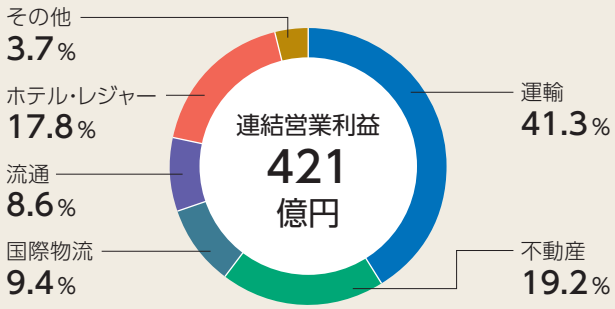
近鉄グループホールディングス株式会社

証券コード：9041

事業別の概況 ■ セグメント別構成比

第115期中間会計期間：2025年4月1日から2025年9月30日まで
※記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。



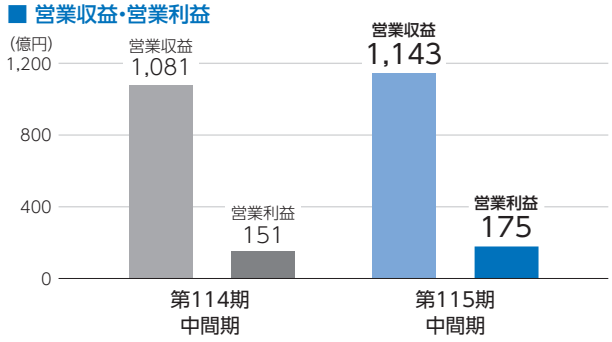


運 輸

46社
（うち、連結子会社 22社）

大阪・関西万博開催に伴う旅客の増加や本年2月に実施したダイヤ変更による名阪特急増発効果に加え、インバウンド需要も堅調に推移したため、増収増益となりました。

■ 営業収益・営業利益

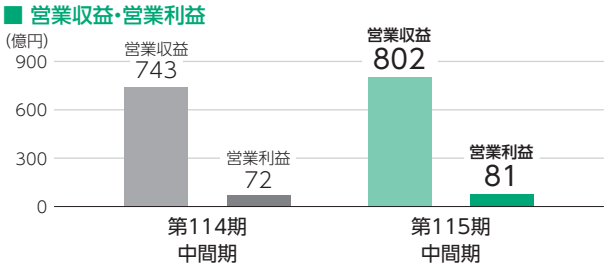


不 動 産

15社
（うち、連結子会社 5社）

不動産販売部門で、主として近畿圏において高価格帯のマンション販売が進捗したほか、首都圏では新築物件の一棟売却等もあり、増収増益となりました。

■ 営業収益・営業利益

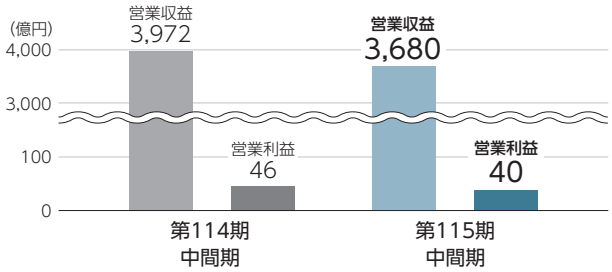


国 際 物 流

132社
（うち、連結子会社 128社）

本年4月のシステム障害の影響や欧州市場の低迷等により、減収減益となりました。

■ 営業収益・営業利益

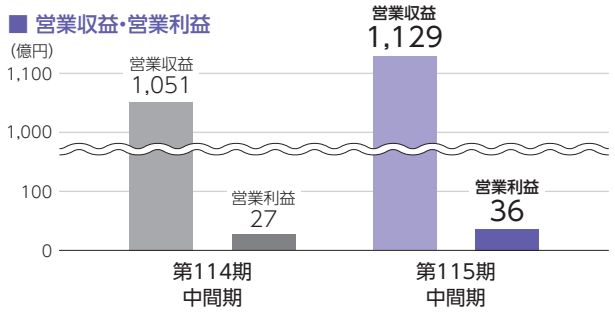


流 通

12社
（うち、連結子会社 10社）

百貨店部門で大阪・関西万博のオフィシャルストアが好調に推移したほか、ストア・飲食部門においても万博開催等による人流増加が駅ナカ店舗の売上に寄与したため、増収増益となりました。

■ 営業収益・営業利益

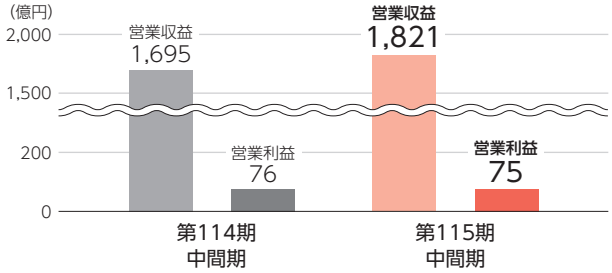


ホテル・レジャー

34社
（うち、連結子会社 28社）

ホテル部門でインバウンド等の宿泊利用が堅調に推移し、旅行部門でも海外個人旅行や大阪・関西万博等の取扱いが増加した一方、観光施設部門では志摩スペイン村で前年のコラボイベントの反動減があり、増収減益となりました。

■ 営業収益・営業利益



※各事業の営業収益の金額には、セグメント間の内部売上高等が含まれております。
※各事業の会社数には非連結子会社および関連会社を含んでおりますが、営業収益には非連結子会社および関連会社を含んでおりません。
※グループ内組織再編に伴い、第114期より、ホテル・レジャー業に含まれていた人材派遣業を、その他の区分に変更しております。

トピックス

名古屋と伊勢志摩を結ぶ、レストラン列車「Les Saveurs 志摩(レ・サヴール・しま)」が、2026年秋デビュー!

近畿日本鉄道、近鉄・都ホテルズおよび近鉄リテーリングは、2026年秋から近鉄名古屋駅・賢島駅間で、上質な車内空間でフランス料理をお楽しみいただけるレストラン列車「Les Saveurs 志摩(レ・サヴール・しま)」の運行を開始します。列車のコンセプトは「美食が誘う、優雅な列車旅」。料理の監修は近鉄・都ホテルズが、車内サービスは近鉄リテーリングが担当します。今後も近鉄グループは各社が培った強みを活かし、伊勢志摩の多様性や上質感を発信することで、国内外から誘客し、新たな賑わいを創出してまいります。

◀ 車両エクステリア(イメージ)

◀ 4号車テーブル席(イメージ)

天王寺公園エントランスエリア「てんしば」がオープン10周年!10年間で約4,960万人にご来園いただきました

近鉄不動産が、大阪市との協定に基づき管理運営を行っている天王寺公園エントランスエリア「てんしば」が10月1日、オープンから10周年を迎えました。オープン以来、都心で自然を感じられる憩いの場として多くの方々に親しまれ、10年間で約4,960万人にご来園いただきました。今後も「てんしば」が、あべの・天王寺エリアの賑わいと交流の拠点として、より多くの皆様に愛され続ける場所となるよう運営してまいります。

◀ 芝生広場

温室効果ガス排出削減目標でSBTi認定を取得 近鉄エクスプレスグループ全体で気候変動対策に取り組みます

近鉄エクスプレスは、7月24日、温室効果ガス排出削減目標(短期・長期)についてScience Based Targets initiative (SBTi)から「ネットゼロ目標」の認定を取得しました。SBTiは企業が科学的根拠に基づいた温室効果ガス排出削減目標を設定し、その妥当性を審査・認定する国際的なイニシアチブです。この認定を機に、近鉄エクスプレスグループ全体で脱炭素に向けた活動をさらに深化させ、気候変動対策に積極的に取り組んでまいります。

地域の皆様の健康と生活の質を向上させるための新たな拠点 医療モール「あべのウェルビーイングテラス」が開業

近鉄百貨店は、7月1日、商業施設「Hoop」南側に医療モール「あべのウェルビーイングテラス」を開業しました。医療モールの開発・運営などを手掛ける(株)ヴィタの協力のもと、地域の皆様の「ウェルビーイング」な生活を支援することを目的に、地上4階建ての医療モール内にクリニック、調剤薬局、レストランなどを揃えました。地域の皆様の健康と生活の質を向上させるための新たな拠点となることを目指すとともに、開業によって、あべの・天王寺エリアの新たな魅力と価値を提供してまいります。

▲「あべのウェルビーイングテラス」外観

海遊館は、国内水族館で初めて※ 累計入館者数9,000万人を達成しました!

海遊館では、国内水族館で初※となる累計9,000万人目のお客様を、10月1日、お迎えしました。累計入館者数9,000万人を達成した当日は、記念セレモニーを開催。また、9,000万人達成直後からお客様に「入館者9,000万人達成記念シール」をプレゼントしました。海遊館では、これからも世界中のお客様に自然環境と生命の不思議さ、美しさをお伝えし、感動していただけるよう新しい試みを続けてまいります。

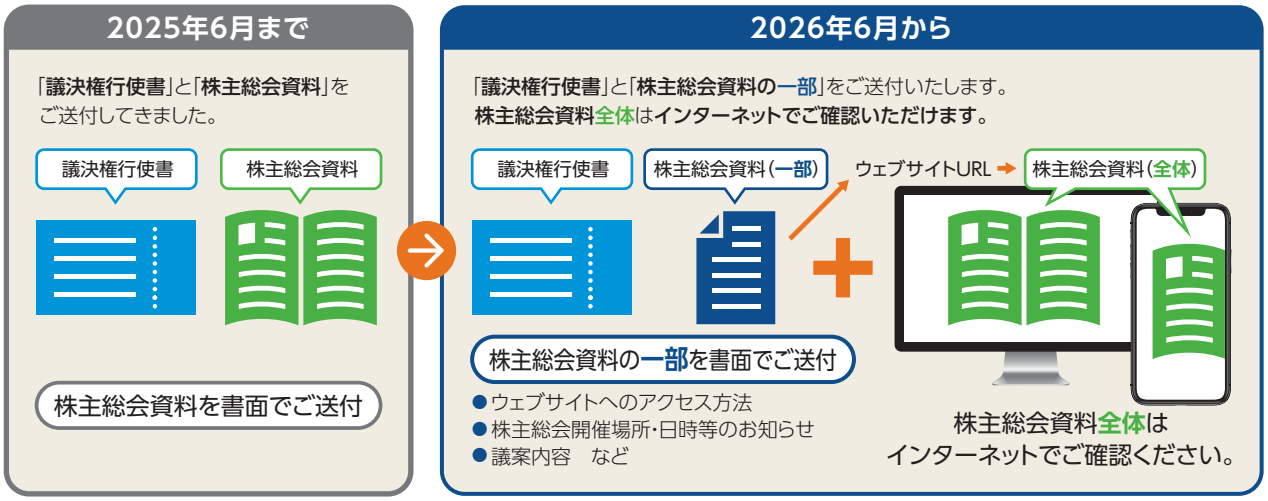
※水族館単体の累計入館者数で国内初。水族館が立地する公園全体や水族館に隣接する遊園地などの付属施設の利用者数は除く。

▲記念セレモニーの様子

2026年6月以降の株主総会資料のご提供について

会社法改正により、株主総会資料※を原則インターネットで提供する電子提供制度が開始されています。
当社は、2025年6月の定時株主総会までは、議決権（100株以上）をお持ちの全ての株主様に株主総会資料を郵送してまいりましたが、2026年6月開催予定の定時株主総会から、下図のとおりご提供方法を変更します。

※株主総会参考書類（議案）、事業報告、連結計算書類、計算書類、監査報告



■ 従来どおり株主総会資料の郵送を希望される株主様へ

株主総会の基準日（定時株主総会の場合は3月31日）までに「書面交付請求」のお手続をしていただくことで、書面で従来どおりの株主総会資料をお受け取りになることが可能です。
お取引口座のある証券会社または三菱UFJ信託銀行（株主名簿管理人）までお申し出ください。

※書面交付請求はいつでも可能ですが、2026年6月（予定）の次回定時株主総会の株主総会資料に関する書面交付請求は、2026年3月31日までに所定のお手続を完了する必要があります。お手続に時間を要する場合がありますので、余裕をもってお申し出ください。
※一度書面交付請求をされると、原則、以降の株主総会では毎回株主総会資料が書面で届きます。
※一連のお手続には費用がかかる場合があります。

電子提供制度・書面交付請求に関するお問い合わせ先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電子提供制度専用ダイヤル
0120-696-505
土・日・祝日等を除く平日9:00～17:00

株式事務のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
基準日	定時株主総会の議決権　毎年3月31日 期末配当　毎年3月31日 なお、中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日といたします。
株主名簿管理人／特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL. 0120-094-777（通話料無料） ※「郵送物の発送と返戻」、「支払期間経過後の配当金」および「特別口座」につきましては、上記連絡先にお問い合わせください。 特別口座に関する手続書類につきましては、下記の方法でもご請求いただけます。 ●インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufg.jp/daikou/
公告方法	電子公告　https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

配当金のお受け取り方法について

配当金は、証券口座や銀行口座でお受け取りいただくことができます。

一度お手続いただきますと、以後、配当金が口座へ自動的に入金されますので、配当金のお受け取り忘れや配当金領収証の紛失などがなく、確実に配当金をお受け取りいただけます。

お手続先
①証券会社に口座をお持ちの株主様
➡株主様のお取引口座のある証券会社
②証券会社に口座をお持ちでない株主様（特別口座の株主様）
➡三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部
TEL. 0120-094-777（通話料無料）

近鉄グループホールディングス株式会社
〒543-8585　大阪市天王寺区上本町6-1-55
企業情報サイト https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/